

敬天愛人

敬愛学園高の建学の精神「敬天愛人」との出会い、幼い頃、母の生家に、でかい顔でぎよる眼の一度見たら忘れられない肖像画に始まり、敬天愛人との出会いで、と敬天愛人との出会いで、た。▼本校の創立者長戸路政司先生は、明治17年12月10日生まれ、明治17年12月31日、21歳の時、アメリカ・シカゴの政治家ウィリアム・エニングス・ブライアン、講演で、西郷隆盛の座右の銘「敬天愛人」に出会った。心に火がつけられたことが分かりました。▼それが契機になって、我が敬愛学園高の他に、敬愛大八日市場、高、千葉敬愛高、敬愛大、

千葉敬愛短大、千葉敬愛短大付属幼稚園、敬愛保育園、横芝敬愛高を設立されました。長戸路政司先生の教育には揺るぎない「覚悟と信念と実行力」があったことが分かります。▼敬天愛人は「謙虚に自分自身を見つめ、他人を心から尊重すること」の意です。生徒諸君は、学園生活の中で「敬天愛人」の精神を会得し、一生涯の人生の指針として欲しいと考えます。▼長戸路政司先生は「生徒は天からの授かりものです。敬愛教育は生徒の人としての素晴らしさと可能性をまず教師が信じて、敬し愛することから始まる」と諭していたそうです。含蓄のある言葉であると同時に類い希な教育者の側面が窺えます。

- ◎使える大和言葉2
次のゴシックの語の意味は
- ① 朝まだきの爽やかな空気
 - ② 大暮れは浮き足立ち
 - ③ 勤め続けた年頃を思う。
 - ④ この一念にかけて、力を出し切ります。
 - ⑤ 遠人にあやかりたい。
 - ⑥ 彼と添うことになる。
 - ⑦ 雉子が鳴いている。
 - ⑧ 明け暮れ君の幸せを願う
 - ⑨ 蚊遣りをたいて夕涼み
 - ⑩ 古えに見た景色
- (意味)
- ① 夜明け、早朝
 - ② 年末。歳晚、暮れ果つ
 - ③ 長い時、長い年月
 - ④ 一瞬、極めて短い時間
 - ⑤ とおびと。長命の人
 - ⑥ 結婚する。連れ添う
 - ⑦ きぎす。きじの古名
 - ⑧ いつも、常に
 - ⑨ 蚊取り線香
 - ⑩ 過去。過ぎ去った時